

吉備高原都市の概要

<都市整備の理念>

- 人と人、人と自然のふれあいのあるまちづくり
- 西日本の保健・福祉、教育・文化のセンターの形成
- 地域の産業文化の振興
- 既存都市の不足する機能の補完

1 経 緯

- ・昭和50年 3月 吉備高原都市建設基本構想の策定
- ・昭和52年 9月 吉備高原都市建設基本計画の策定
- ・昭和55年12月 地域振興整備公団事業として認可、事業着手
- ・平成 4年 4月 業務商業ビル・センター区広場オープン
- ・平成 5年 3月 前期計画区域の基盤整備完了
- ・平成 9年11月 県行財政改革大綱によりB、Eゾーンの着手は3か年凍結
- ・平成11年 3月 後期計画Aゾーンの基盤整備完了
- ・平成13年12月 吉備高原都市整備検討会が「吉備高原都市の今後の整備のあり方について」を県に報告
- ・平成14年 3月 「吉備高原都市の今後の整備方針」決定
- ・平成22年 4月 県住宅供給公社の解散に伴い、県が公社から住区分譲を引継ぎ
- ・平成25年 3月 県土地開発公社長期保有土地解消のため、後期計画先行取得済み用地を県買い戻し

2 計画面積

1, 9 1 2 ha (前期計画 4 3 2 ha、後期計画 8 8 0 ha、保全農用地 6 0 0 ha)